



あけましておめでとう御座います 今年もよろしくお願ひ申し上げます



最近のフルーツ収集状況：6ヶ月間で98万個収集

昨年7月から12月の6ヵ月間のフルーツ収集個数は、右表の通り約98万個が集まりました。この間、月に約16万個のペースです。

年/月	収集個数	累積収集個数
25/7	196,352	13,642,291
8	57,119	13,699,410
9	276,955	13,976,365
10	53,338	14,029,703
11	77,224	14,106,927
12	323,291	14,430,281
計	984,279	



累積収集個数：1,443万個を突破

長手方向に並べると361Km(念願の名古屋～東京間の距離に到達)ご協力に感謝します。本当に有難うございました。



昨年10月、第23回目の出荷、収益金は3万円

昨年6月～9月末の間の収集分(56万個、217kg)を9月19日および10月1日の両日、出荷換金しました。いつものように豊明市の(株)アルメックさんおよび名古屋市緑区の(有)モリヤマさんに特別価格でご購入いただき、その収益金は30,137円でした。この結果、現時点での預金残高は約25万円となり、目標とする電動車椅子取得は1年後位に達成出来る見通しです。引き続きご協力をお願い申し上げます。

ありがとう



ゆたか苑フルーツ物語 第5話 車椅子の取得

前回までに、皆様のご協力を得てフルーツを集め、それをリサイクル業者さんに持ち込み換金するところまで説明しました。今回は、いよいよ最初の目的であった車椅子を取得する段階のお話です。

2004年8月車椅子の取得を目指して活動を開始しましたが、この時点では月平均1万個強のフルーツを集めるのがやっとでした。新品の車椅子1台を取得するには最も軽便なもので100万～150万個のフルーツが必要でした。ですから、このペースで行けば最初の1台取得までに10年以上かかると予測されました。さらに多くの方々に収集の協力をお願いし続け、少しずつ増えるようになっては来たものの劇的な増加ははしませんでした。そこで目標を新品ではなく中古品取得に切り替え、まずは目に見える成果を達成しようとの方針に切り替えました。

そこでお世話になったのが「何でも貸します」のコーマールで有名な近藤産興(株)様です。この会社には筆者の元同僚である名古屋市緑区のKさんが再就職していましたので、貸し出し品を中古扱いで譲って頂けないかと相談しました。話は、理解ある近藤社長さんのお蔭でとんとん拍子に進み、何とか5千円で折りたたみ式普通型車椅子1台を譲って頂きました。中古とはいえ新品に近いものでした。しかも同時に同種の車椅子3台を寄贈して頂きました。活動開始から1年弱で、その時点でのフルーツ売上金は全部で6710円でしたから、「まさか…」とっていました。ですから2005年5月名古屋市南区の近藤産興(株)本社で、弊ゆたか苑の関係者が向向き、近藤社長さんから4台の車椅子を受け取った時は本当に感激しました。

この活動のきっかけを作った障害者のYさんも同行し、受け取った車椅子に乗り移り満面の笑みを浮かべた姿は今でも忘れられません。そしてこの車椅子取得に係る一連の活動が地元のケーブルテレビCCネットで放映され、そのせいか協力者も大分増えてフルーツは毎月4万個ほど集まるようになりました。

車椅子にはいろいろなタイプがありますが、通常の折り畳み式普通型車椅子はほぼ充足されたため、上体の保持が困難な障害者用として「チルト型車椅子の取得」を新たな目標として設定し、翌年2006年10月に1台取得しました。更にその翌年2007年11月には、より重篤な障害者用として「フルフラット・リクライニング式車椅子」を1台取得しました。いずれも近藤産興(株)様からの特別価格での提供によるものでした。

このように計6台の車椅子が極めて短期間に取得出来たことは、ひとえに近藤産興(株)社長さんの「福祉のためなら…」というご好意の恩恵に他なりません。予想をはるかに超える活動成果に私達はどんなに励まされたことでしょう。それのみならず社内で沢山のフルーツを収集し、定期的に届けてくれました。それを含めて、この活動への近藤産興(株)様の貢献は極めて大きく、それが故に今でもこの活動が続いているのだと思います。

取得した車椅子は、ゆたか苑住民の車椅子修理時の予備、通所生活介護(旧デイサービス)やショートステイ、見学で来苑する方の一時使用、および市内の小学生を対象とした福祉実践教室などで活用しています。

(余談)

近藤産興(株)様の看板「何でも貸します」の看板が一部サカサマに立てられている理由をご存知ですか？あれは「一部貸せないものがある」という意味だそうです。例えば、奥様は絶対貸せない。ジョークが好きな社長さんのアイデアだそうです。



初めての車椅子取得 右端が近藤社長さん



チルト型車椅子取得



フルフラットリクライニング

ご協力をいただいている皆様

栄町/新栄町/前後町/間米町/桶狭間町/東浦町/大府市/日進市/安城市/枇杷島町/瑞穂区/高蔵寺/春日井市/小牧市/田原市/豊橋市花田町/ナビライフ・マンション住民有志、ナビライフ若竹有志、二村台2丁目老人会、山太商店(岐阜県大日岳スキー場前)、子ども囲碁クラブ有志、狭間棋士会有志、楽しい男性料理教室有志、美容室AMON(三崎町)、セントポリアの会、落合テニス(テニスクラブ)、ウィンズテニスクラブ、松の森テニスクラブ、諸の木テニスクラブ、ファミリーテニスクラブ、豊明市硬式テニス協会、大府ママさんテニス、豊明環境研究所有志、岡本精工、いながき酒店、カットマン、アオキスーパー、ドラッグユタカ、近藤産興(株)、アルメック(株)、(有)モリヤマ、ミルコ屋ペーター(旧明治スマイル)、アイシン精機、(有)三和プロト、おしゃべりサロン、ポトル・ゴアド、ささえあいの会「ふたむら」、タイガー総業(株)、三菱重工小牧北工場有志、(株)リョウイン有志、コムヘルパー有志、住友生命豊華支部、豊明市立唐竹小学校、豊明市立中央小学校、安城生活福祉高等専修学校、豊明市社会福祉協議会ホームヘルパー有志、豊明市社会福祉協議会ボランティアセンター、日立ビルシステム、コーヒーショップ豆散人、サポート東海、トヨタ車体(株)吉原工場有志、大脇げんき会、法音寺中部布教所有志、滝の水コミュニティ有志、天晴照弥、特別介護老人ホーム豊明苑、ゆたか苑ボランティア、ゆたか苑通所生活介護利用者/家族、ゆたか苑ショートステイ利用者/家族、ゆたか苑住人/家族、ゆたか苑スタッフ。

(順不同、敬称略) (注記) ここには個人名の掲載はしていません。